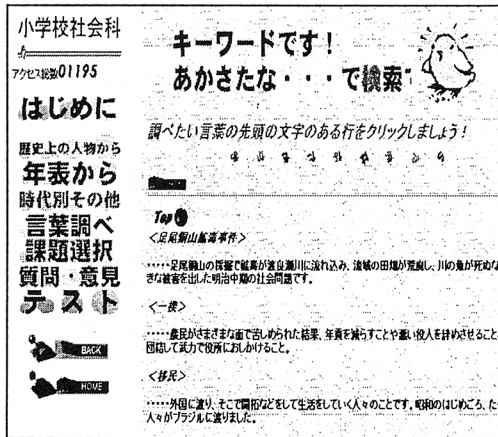


・42人の人物に直接には結びつかない歴史的事象を時代別一覧に整理し、時代ごとの歴史的事象を確認できるようにした。

オ 「言葉調べ」ページ

・児童にとって理解しにくいであろうと予想される言葉の説明を、頭文字のクリックで簡単に検索できるようにした。

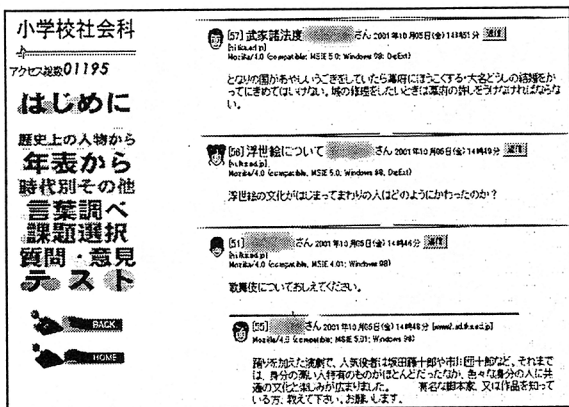


カ 「課題選択」ページ

・問題意識を持ちながらも追究過程に進めない児童のために、課題を選択するだけで追究過程に進めるよう課題を例示し、関係のあるページにリンクさせた。

キ 「質問、意見」ページ

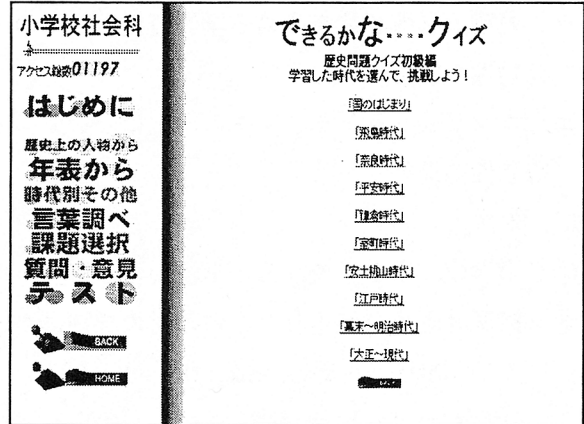
・掲示板を設定し、追究過程での質問を掲載したり、まとめの発表に活用したりできるようにし、ものの見方や考え方に広がりや深まりを持たせることができるようにした。



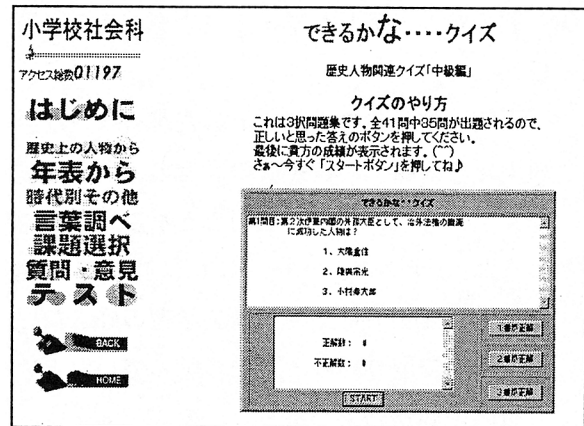
ク 「自己評価」ページ

・学習の成果を段階的に確認できるようテストページを設定した。

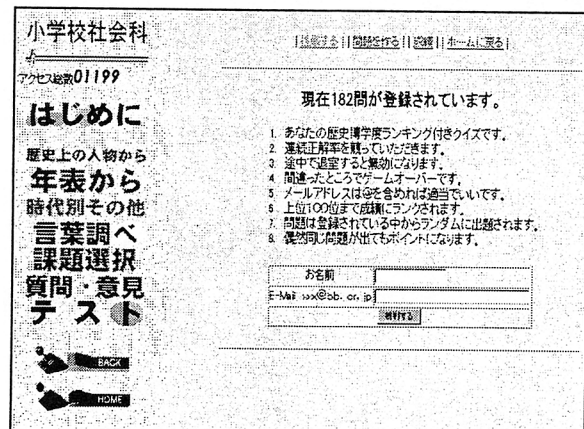
〈時代ごとの確認テスト〉



〈人物確認テスト〉



〈総合問題〉



(2) 授業実践について

① 授業実践の視点